

♪ ベルリンレゾナンス アンサンブル



ヨハネス・フーパッハ Johannes Hupach
コンサートマスター / ヴァイオリン

ドイツ・ハレ生まれ。ザクセンのウェーノ・モンタナリ、イヴァノ・ツアネンギの指揮によりイタリア各地での演奏会に出演する。ワイマル、フランツ・リスト音楽大学、同大学院卒業。フリーデマン・アイヒホルン教授、マティアス・ヴォロング氏に師事。ドレスデン国立歌劇場管弦楽団に奨学生として在団。現在、ヴァイマル州立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターを務めている。ワイマル、フ

ランツ・リスト音楽大学講師。



飯吉 真子 Iiyoshi Michiko / ヴァイオリン

桐朋学園子供のための音楽教室に学び、東京藝術大学附属音楽高校を経て、同大学音楽学部卒業。1987年、ベルリンに留学。アンサンブル・オリオール・ベルリン、ポツダム室内オーケストラのメンバーとなる。1995年ドイツ・モーツアルト奨励賞、1999年ベルリン新聞社の批評家賞受賞。ドイツをはじめヨーロッパ各地において演奏、多種多様なCDを録音し、好評を得ている。



民谷 香子 Tamiya Kyoko / ヴァイオリン

4歳よりヴァイオリンを始める。東京音楽大学付属高等学校、東京藝術大学音楽学部を経て、同大学院修士課程修了。東京藝大チェンバーオーケストラのメンバーとして、ヨーロッパ公演に参加。これまでにヴァイオリンを辰巳明子、水野佐知香、大谷康子、玉井菜採、澤和樹の各氏に師事。1999年より度々、渡欧。ドイツ・ベルリンにてトマス・トマシェフスキイ氏に師事し、ヨーロッパ各地のマスタークラスに参加。ソロ、室内楽など幅

広く研鑽を積む。



安奈・フーパッハ Anna Hupach / ヴァイオリン

ベルリン生まれ。2010年よりベルリン芸術大学附属ユリウス・シュテルン音楽院にて学ぶ。ワイマル、フランツ・リスト音楽大学、同大学院卒業。ドイツ、ポーランドにて講習会を受講する。2009年ドイツ青少年音楽コンクール室内楽部門にて第2位受賞。エアフルト市立音楽院講師。



飯吉 まりあ Iiyoshi Maria / ヴァイオリン

ベルリン生まれ。ヴァイオリンをトマス・トマシェフスキイ、ペーター・ライナーの各氏に師事。ベルリン・フンボルト大学卒業。音楽学、ならびに文化学を学ぶ。フンボルト大学交響楽団のコンサートミストレスを務める。2021年ベルリン・ユース交響楽団に入団。2023年ベルリン・クラシック・コレクティブ・オーケストラを結成し、コンサートミストレスを務める。現在、ベルリン芸術大学に在学中。



成瀬 かおり Naruse Kaori / ヴィオラ

山口県下関市出身。東京藝術大学卒業。神奈川フィルハーモニー交響楽団や新星日本交響楽団・特別編成オケ・ミュージカルオケなどさまざまなオーケストラでTOP奏者とし演奏する傍ら、スタジオミュージシャンとしても実績がある。聖徳大学音楽科に25年講師として勤務、ソロ、室内楽、弦楽合奏、オーケストラなど多くの指導実績がある。カチュオールレ・リアン（弦楽四重奏団）メンバー。



井上 祐吾 Inoue Yugo / ヴィオラ

東京藝術大学、同大学院を経て、ドイツのデトモルト音楽大学の国家演奏家資格課程を卒業。ソリストとして梅田俊明、トレヴァー・ピノックの各氏と協奏曲を共演。ケルンWDR交響楽団のアカデミー生としても研鑽を積む。これまでにヴィオラを安藤史子、百武由紀、市坪俊彦、Veit・Hertensteinの各氏に師事。2023年よりベルリン放送交響楽団のメンバー。



渡邊 辰紀 Watanabe Tatsuki / チェロ

東京藝術大学音楽学部卒業。その後渡独、デトモルト音楽院で研鑽を積む。北西ドイツフィルハーモニーのソロ・チェリストを10年間務め、2006年、16年間のドイツ生活にピリオドを打ち完全帰国。東京フィルハーモニーに首席チェリストとして入団。オーケストラはもとより、ソロ、室内楽、そして内外のジャズフェスティバルで小曾根真、山下洋輔、二ルス・ペデルセンなどの超一流ジャズミュージシャン達と共に活動する等、多彩な演奏活動は高く評価されている。



飯吉 仁奈 Iiyoshi Nina / チェロ

ベルリン生まれ。2008年東京音楽大学付属高等学校に短期留学。2017年、ベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学卒業。2021年、ハノーファー音楽大学大学院を卒業。ベルリン放送交響楽団のオーケストラアカデミーで研鑽を積む。現在、ブランデンブルグ州立管弦楽団フランクフルトに所属。ソロ、室内楽において幅広く活躍。また、後進の指導にも力を注いでいる。



斎藤 雅俊 Saito Masatoshi / コントラバス

新潟県上越市出身。東京藝術大学にて、永島義男氏に師事。ベルリン芸術大学を首席で卒業。メックレンブルク州立劇場オーケストラを経て、1991年より、コトブス州立劇場オーケストラの主席コントラバス奏者に就任。クリスチャン・テツラフ、トマス・ツェートマイヤー、コルヤ・ブラッハー、アンナ・ビルスマラ、世界の一線で活躍するソリストと競演。



荒木 紅 Araki Beni / チェンバロ

桐朋学園大学、アムステルダム市立スヴェーリンク音楽院、ベルギー王立音楽院卒業。バロックからロマン派、現代曲まで幅広いレパートリーで多くのピリオド楽器による世界初録音がある。2017年度ショパンのピアノ三重奏他の録音でドイツレコード批評家賞ノミネート。ヨーロッパ各地にてチェンバロ、フォルテピアノ奏者としてアルブレヒト・マイヤー(オーボエ)などのソリストと定期的に室内楽パートナーとして主要な音楽祭に出演。ベルリン芸術大学講師。
<https://beniaraki cembalo.de>